

放課後等デイサービス Paso・はなこま

基本方針・体制概要
支援プログラム一覧

作成日：令和8年8月1日

基本情報・運営概要

施設基本データ

事業所名称：放課後等デイサービス Paso・はなこま

サービス種別：放課後等デイサービス

開設予定日：令和8年9月1日

利用定員：10名 / 日

連絡先電話：090-4775-8750

対象となるお子様

発達障害・身体障害をお持ちのお子様

※重度心身障害を除く

運営連携・サービス運用

協力医療機関：医療法人社団 奥田医院

送迎体制：片道 5 km圏内にて対応

昼食提供：原則なし（家族対応）

おやつ代：1日 100円（お菓子＋ジュース）

運営方針・基本理念



スローガン

「好き」が「未来」をつくる。

お子様一人ひとりの「好き」なことや得意なことを引き出し、「将来」に繋がる強みを伸ばす支援を行います。



安心できる環境づくり

お子様はもちろん、保護者の皆様にも安心してご利用いただける信頼される放課後等デイサービスを運営します。



地域・異世代交流

地域住民の方々や併設施設（高齢者施設等）との関わりを通じ、学校生活だけでは得られない豊かな社会体験を提供します。

営業日時・サービス提供時間

区分	営業日・営業時間	サービス提供時間
平日（学校日）	12:30 ～ 18:30（3時間）	14:30 ～ 17:30（3時間）
祝日	8:00 ～ 16:00（6時間）	9:00 ～ 15:00（6時間）
長期休暇 （夏休み等）	8:00 ～ 16:00（6時間）	9:00 ～ 15:30（6時間）
休業日	土曜日・日曜日 年末年始（12月29日 ～ 1月3日）	

学校行事や短縮授業等により下校時間が早まる場合は、学校終了時間に合わせて受入れ時間を調整する。

支援内容と日々の取り組み

平日の支援

リフレッシュと決まったルーティン：

学校での緊張を解きほぐす環境づくりを優先し、安心できる日課の中で過ごします。

学習サポートの実施

毎日1日30分間の学習サポート時間を確保します。

土祝・長期休暇の支援

ソーシャルスキルトレーニング（SST）：

社会生活技能を高めるため、普段の学校生活ではできない体験型プログラムや、自立に向けた取り組みを実施します。

のびのび過ごせる空間

「休日だからこそ、楽しく学べる」環境を整え、お子様が安心して自分らしく過ごせるよう支援します。

運営内容について

01

施設内ゾーニング

スペース分けと環境整備

02

プログラム内容

5種類の活動プログラム

03

送迎・時間割

平日・祝日のスケジュール

04

支援プログラムの詳細

本人支援と5領域・家族支援・移行支援・職員の質の向上・主な行事等

01 施設内ゾーニング

勉強スペース

- ▶ 低学年・高学年で机を分ける
- ▶ 前・横を仕切りで遮断し宿題に集中できる環境

ゲームスペース

- ▶ 任天堂Switch 2を購入
- ▶ マインクラフト等の創造系ゲーム（1～4人）

リフレッシュスペース

- ▶ 環境に慣れず落ち着けない児童向け
- ▶ パーテーションで視覚を遮断
- ▶ イヤマフで聴覚対応

01 施設内ゾーニング

勉強スペース

- ▶ 低学年・高学年で机を分ける
- ▶ 前・横を仕切りで遮断し宿題に集中できる環境



01 施設内ゾーニング

ゲームスペース

- ▶ 任天堂Switch 2を購入
- ▶ マインクラフト等の創造系ゲーム（1～4人）



01 施設内ゾーニング

リフレッシュスペース

- ▶ 環境に慣れず落ち着けない児童向け
- ▶ パーテーションで視覚を遮断
- ▶ イヤマフで聴覚対応



02 プログラム内容

5つの大項目プログラム（曜日固定 or 当日の児童に合わせて検討中）

① 創作活動（アート）

イーゼル立ち描き・土粘土
自由な表現で自己効力感を育む

② 運動・身体活動

公園遊び（鬼ごっこ等）
室内：平均台・トランポリン・ラダー

③ 調理活動

ホットプレートでホットケーキ作り
段取り・協力・達成感を体験

④ 外出・社会参加

買い物・課外活動
集団行動・社会性の育成

⑤ なかよし活動

任天堂 switch 2・カードゲーム・ベイブレード等
仲間との関わりを楽しむ

※ 必要物品は各施設から再利用品を活用予定（クレヨン・色鉛筆・折り紙・ボードゲーム等）

02 プログラム内容

自分らしく表現するたのしさを感じながら、集中力・想像力・手先の使い方・達成感を育てる

① 創作活動（アート）

イーゼル立ち描き・土粘土
自由な表現で自己効力感を育む



02 プログラム内容

気持ちを発散させたり落ち着かせたりしながら、自信や意欲を育てる

② 運動・身体活動

公園遊び（鬼ごっこ等）

室内：平均台・トランポリン・ラダー
—

公園遊び（鬼ごっこ等）



室内：ラダー



02 プログラム内容

友達と協力して調理を行うことで、役割を理解しながら達成感や自信を育む

③ 調理活動

ホットプレートでホットケーキ作り
段取り・協力・達成感を体験



02 プログラム内容

買い物や公共施設の利用を通して、社会のルールやマナーを学ぶ

④ 外出・社会参加

買い物・課外活動
集団行動・社会性の育成

④ 外出・社会参加 買い物・課外活動 集団行動・社会性の育成

ねらい

- ・ルールやマナーを守って行動する
- ・自分の役割を果たす
- ・人と関わり、協力する力を育てる



みんなで役割を分担!



ふりかえりタイム



できた! うれしい! 自信につながる!



02 プログラム内容

仲間と協力したり交流したりする中で、相手を思いやる気持ちや対人関係を築く

⑤ なかよし活動

任天堂 switch・カード
ゲーム・ベイブレード等仲間
との関わりを楽しむ



03 送迎・時間割

平 日

～14:30

来所・健康チェック

14:30～ 15:00

おやつ

15:00 ～ 15:30

宿題・勉強

15:30 ～ 17:00

プログラム活動

17:00 ～ 17:30

帰りの会・自宅送り準備

祝 日・長期休暇

9:00～9:30

来所・朝の会

9:30～ 11:30

室外レクリエーション

11:30 ～ 12:30

昼食

12:30 ～ 14:30

室内レクリエーション

14:30 ～ 15:00

帰りの会・自宅送り準備

04 支援プログラムの詳細

本人支援の内容を、ガイドラインが示す 5 領域に沿って整理

⑦ 本人支援の内容と 5 領域の関連性

健康・生活	健康状態や生活リズムを把握し、手洗い・身支度・片付け等の生活習慣を、個々に応じて支援します。
運動・感覚	健康状態や生活リズムを把握し、手洗い・身支度・片付け等の生活習慣を、個々に応じて支援します。
認知・行動	学習・課題活動や集団活動を通じ、見通しを持つ力、選ぶ力、気持ちを切り替える力を育みます。
言語コミュニケーション	SSTや調理・創作等の集団活動を通じ、自分の気持ちを伝え、相手の話を聞く力を育みます。
人間関係・社会性	外出・地域交流等を通じ、ルールや役割を理解し、相手を尊重して関わる力を育みます。

04 支援プログラムの詳細

保護者・きょうだいへの相談対応を通じた家族支援の内容

家族支援（きょうだいへの支援を含む）

送迎時や面談等で、保護者・きょうだいを含む家族からの相談に応じ、本人の成長や家庭での困りごとを共有し、内容に応じた適切な機関への紹介を行う。

きょうだいへの支援：保護者面談・相談対応の中で、きょうだい児の困りごとや思いにも耳を傾け、家族全体を視野に入れた支援を行います。

04 支援プログラムの詳細

進級・進学・卒業等を見据えた移行支援の内容

移行支援の内容

進級・進学・卒業等を見据え、学校・進路先等と本人の強みや配慮事項を共有し、円滑な移行を支援します。また、法人内事業（介護・保育・障がい）との交流を通じ、ライフステージの切り替えを見据えた支援を行います。

- 学校／進路先との情報共有
- 法人内事業所（介護・保育・障がい）との交流機会の創出

04 支援プログラムの詳細

研修・事例検討等を通じた職員の専門性向上への取組

職員の質の向上に資する取組

事業所内外の研修

研修への参加・実施を通じ、支援の専門性を継続的に高めます。

事例検討・振り返り

日々の支援を振り返り、事例検討を通じて支援の質の向上に努めます。

ウェブ研修の活用

導入するウェブアプリケーション（リタリコ）を活用した研修を実践します。

04 支援プログラムの詳細

年間を通じて実施する主な行事・活動

主な行事等

外出活動

運動遊び

調理活動

創作活動

学習・課題活動

地域交流活動

※地域交流活動には、法人内事業所（保育・介護・障がい事業）間交流等を含む。